

令和 6 年度

事業報告書

公益財団法人 高知県消防協会

令和 6 年度 公益財団法人高知県消防協会事業報告
(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

第 1 公益目的事業 1 (防災啓発事業)

1 見舞金事業

① 弔慰金 (職務執行中死亡した者)	なし
② 障害見舞金 (職務遂行中に身体に障害が生じるに至った者)	なし
③ 医療見舞金 (公務上傷疾により 10 日以上医療を要した者)	1 件
④ 弔慰電信電報 (職務執行中以外で死亡した者)	2 件

2 消防表彰事業

(1) 高知県消防協会定例表彰

① 消防機関表彰	なし
② 消防職・団員表彰	
ア 勤続章	255 名
イ 感謝状	44 名

(2) 第 77 回日本消防協会定例表彰

① 消防機関表彰	なし
② 消防職・団員表彰	
ア 功績章	9 名
イ 精績章	20 名
ウ 勤続章	143 名

3 火災予防事業・消防団員定数確保事業

(1) 火災予防事業

火災予防運動の一環として、各家庭配布用「火の用心」標語入りチラシ 102,150 枚を 29 市町村に配布、子ども向けハンドタオル 270 枚を作成しイベント等で配布。

(2) 消防団員定数確保対策事業

① 消防団員定数確保対策事業モデル地区支援

前年度に続き、いの町で実施。5 月 5 日の仁淀川紙こいのぼりイベントで消防団ブースを開設、12 月 28 日には地元の子どもたちと年末警戒をイベント的に行った。また、募集チラシを若手消防団員たちが作成し、町広報誌に挟み全戸配布、団員の加入促進に取り組んでいる。団員数は、高齢者の退団が多く、令和 6 年 4 月 1 日当初より 1 人の増加 (令和 7 年 3 月 31 日現在) とほぼ横ばいだが、令和 6 年度中の入団は 30 代前後の新戦力が多く加わった。消防団員定数確保事業検討会を通じ、若年層の消防団員の意識は高まっており、引き続き、地域住民に消防団活動への理解を深めてもらうよう取り組む。

② 少年消防クラブイベント

8月23日に消防学校でサマーキャンプを実施し、消防防災に関する学習や実践的な訓練を体験した。(参加人数24名)また、3月27日には自衛隊高知駐屯地を見学(参加人数18名)、防災や災害活動などについて学習した。

③ 研修会等

6月7日に高知県町村消防団連絡協議会、7月19日に本山町消防団幹部会において、消防団の現状と課題等の講演を行った。また、10月から3月の間に、全市町村消防団係を対象にヒアリングを行った。

4 遺族会、慰霊祭事業

(1) 全国消防殉職者慰霊祭

① 日時：令和6年10月3日

② 場所：東京都港区虎ノ門 ニッショーホール

③ 参列者：全国の消防殉職者のご遺族及び都道府県消防関係者
本県からも11名のご遺族と事務局長が参列

本県ご遺族が全国の遺族代表として追悼のことばを述べた

第2 公益目的事業2(消防技術向上事業)

1 指導事業

(1) 救急救命講習普及推進事業

① 各消防本部で開催する「救急救命講習」に活用する指導用教材の交付支援事業

・応急手当講習テキスト 7,200冊を県内12消防本部に交付

・応急手当便利帳 10,000冊を県内13消防本部に交付

・心肺蘇生動画QRコード付ウェットティッシュ 2,500個を県内15消防本部に交付

② 救急救命フェアの開催事業

・令和6年9月7日、幡多中央消防組合消防本部に委託し、四万十市総合文化センターしまんとぴあで開催(参加人数 約400名)

・令和6年11月17日、安芸市消防本部に委託し、安芸市健康ふれあいセンター元気館で開催(参加人数 約800名)

・令和6年11月17日、香南市消防本部に委託し、ヤ・シィパークで開催(参加人数 約2,000名)

2 消防大会事業

(1) 高知県消防大会

① 日時：令和6年4月24日

② 場所：高知県庁正庁ホール

③ 参加人数：消防団長、消防長、知事表彰・高知県消防協会長表彰受章者等
約100名

④ 内容：知事表彰・消防協会長表彰

3 消防操法大会事業

(1) 高知県消防操法大会

- ① 日時 令和6年6月30日 9時～12時35分
- ② 場所 吾川郡いの町大内 高知県消防学校
- ③ 参加人数 ポンプ車の部 10チーム、60名
小型ポンプの部 11チーム、55名
- ④ 大会成績

順位	ポンプ車の部		小型ポンプの部	
	消防団名	得点	チーム名	得点
優勝	仁淀川町消防団	174.0	高幡消防組合梶原消防団	90.0
準優勝	越知町消防団	170.5	土佐町消防団	85.0
第3位	本山町消防団	164.5	高知市消防団	84.5

(2) 消防操法地区助成事業

地区での操法訓練に対し助成金を交付した。

(3) 第30回全国消防操法大会

- ① 開催日時：令和6年10月12日 9時～
- ② 開催場所：宮城県宮城郡利府町 宮城県総合運動公園グランディ・21
- ③ 参加機関等：全国から47隊が、「ポンプ車の部」、「小型ポンプの部」に出場。本県から仁淀川町消防団が「ポンプ車の部」に出場し、優良賞を受賞した。また、同消防団に出場助成金を交付した。

4 消防団活性化事業

(1) 高知県消防団員・職員研修会

- ① 日時：令和6年6月14日
- ② 場所：高知県自治会館
- ③ 参加人数：90名
- ④ 研修内容：DPAT隊員を講師に迎え、能登半島地震災害活動報告についての研修を行った。

(2) 高知県女性消防団員等研修会

令和6年7月21日(前期)、高知県消防学校で精神科医の緑川大介氏を講師に迎え、災害時のメンタルヘルスケア研修を行った。(参加人数 59名)

令和6年12月14日(後期)、南国市消防本部で元在日米海軍司令部地域統合消防予防課長の長谷川祐子氏を迎え、防災教育の進め方について研修を行った。(参加人数 64名)

(3) 高知県女性消防団員交流会

令和6年12月14日の高知県女性消防団員等研修会後、ディスカッション、意見発表、活動事例発表等を行った。(参加人数 64名)

(4) 全国女性消防団員活性化とちぎ大会

- ① 日時：令和6年9月19日
- ② 場所：宇都宮市 ライトキューブ宇都宮
- ③ 参加者：本県から34名

(5) 消防団員指導員研修

令和7年2月1・2日の2日間、高知県消防学校で常備との連携強化をテーマに火災性状研修を行った。指導は、学校教官と警防科入校中の警防科学生が行った。

(参加人数 18名)

(6) 消防団を応援する店舗等

店舗等に対し、登録内容の意向確認作業を行った。

(7) 地域総参加の防災力向上大会

- ① 日時：令和6年11月7日
- ② 場所：東京都港区虎ノ門 ニッショーホール
- ③ 参加者：本県から5名

(8) 自治体消防75周年記念大会

- ① 日時：令和6年11月29日
- ② 場所：東京都港区虎ノ門 ニッショーホール
- ③ 参加者：本県から4名

第3 その他の事業、福祉厚生事業

1 名簿発行事業

消防幹部名簿を900部作成し、各市町村、消防本部、関係団体等に配布。

2 福祉増進事業

日本消防協会の助成金を活用し、体力練成器具を購入、配布する。

体力練成器具(テント)3消防団

土佐市消防団、高幡消防組合四万十消防団、土佐町消防団 総額 680,000円

3 その他

(1) 日本消防協会 消防団幹部特別研修

消防団幹部としての見識を高め、消防団運営に反映させることを目的に、都道府県から1名「副団長以上の階級にある者」に対する研修。令和7年1月14日から17日まで日本消防協会において実施され、香美市消防団副団長が受講。

(2) 日本消防協会 消防団幹部候補中央特別研修

将来の消防団幹部を育成することを目的に実施され、次の消防団員が参加。

- ① 男性消防団員の部（令和 7 年 1 月 29 日～1 月 31 日）
高知市消防団 1 名、香南市消防団 1 名、高幡消防組合四万十消防団 1 名が受講。
- ② 女性消防団員の部（令和 7 年 2 月 19 日～2 月 21 日）
香美市消防団 1 名、中芸広域連合馬路村消防団 1 名が受講。

第 4 その他消防団員・消防職員のために実施する各種福祉厚生事業

1 消防団員等福祉共済事業事務受託

全市町村の消防団員と 3 消防本部の職員が加入。令和 6 年度の消防団員等福祉共済制度の加入契約、共済給付金等は次のとおり。

加入者総数	7,614 名
消防団員	7,597 名
消防職員	16 名
協会	1 名
共済掛金総額	22,836,750 円

事務費

協会分	1,294,380 円
市町村分	380,700 円

共済給付金等支給額		12,892,500 円
遺族援護金	9 件	9,000,000 円
生活援護金	0 件	0 円
障害見舞金	0 件	0 円
入院見舞金	100 件	3,892,500 円

2 年金共済事業事務受託

日本消防協会年金共済部において消防団・職員の老後の生活安定と福祉の向上を目的に消防団・職員の活性化事業の一環として運用しており、令和 7 年 3 月 31 日現在の加入状況は次のとおり。

税制適格プラン	27 名
自由選択プラン	79 名

3 女性防火クラブ員等福祉共済事業受託

県内 13 市町村の女性防火クラブ員等が加入。令和 6 年度の加入契約、共済給付金等は次のとおり。

加入者総数	461 名
共済掛金総額	362,800 円
事務費	
協会分	45,450 円
市町村分	22,700 円

共済給付金等支給額	64,200 円
弔 慰 金	0 円
障害見舞金	0 円
入院見舞金	64,200 円

4 (生協) 全日本消防人共済事業受託

令和 7 年 3 月 31 日現在の加入状況は次のとおり。

掛金総額	2,168,500 円
加入団体数及び加入者数	12 機関、1,358 人
事務費・活動助成費	
協会分	211,232 円
市町村分	114,783 円

5 日本消防協会福祉共済事業等による車両交付事業

令和 6 年 7 月 9 日付けで、土佐清水市消防団が日本消防協会から消防団防災学習・災害活動車（ワンボックス型）1 台の交付決定を受けた。

第 5 会議に関すること

1 理事会の開催

(1) 令和 6 年 5 月 21 日 高知県自治会館

出席者 理事 8 名、監事 2 名

審議事項 ① 令和 5 年度事業報告承認
 ② 令和 5 年度計算書類承認
 ③ 定時評議員会の開催

(2) 令和 7 年 3 月 13 日 高知県自治会館

出席者 理事 9 名、監事 2 名

審議事項 ① 令和 6 年度定例表彰
 ② 旅費規程の一部変更
 ③ 令和 7 年度会費
 ④ 令和 7 年度事業計画
 ⑤ 令和 7 年度歳入歳出予算

2 評議員会の開催

(1) 令和 6 年 6 月 14 日（定時） 高知県自治会館

出席者 評議員 26 名、監事 2 名、理事 9 名

報告事項 ① 令和 5 年度事業報告

審議事項 ① 令和 5 年度計算書類の承認
 ② 評議員選任
 ③ 理事選任

3 監査の実施

令和6年5月9日 高知県庁3階会議室において、監事2名により実施。

4 日本消防協会の会議等

- (1) 令和6年5月21日 正副会長会議
- (2) 令和6年6月26日 正副会長会議
- (3) 令和6年6月27日 臨時理事会、定時評議員会
- (4) 令和7年2月28日 事務局長会議
- (5) 令和7年3月7日 定時理事会、評議員会

第6 その他事業（高知県消防事務業務受託）

高知県のアウトソーシングにより、消防政策課事務のうち、消防庁及び高知県が実施する次の業務について、関係団体等へ調査表の送付・問い合わせ対応、回答の取りまとめ等一部事務を受託。

- ① 消防年報作成に関する事務
- ② 退職消防団員報償事務
- ③ 消防庁等からの各種調査事務
- ④ 消防団関係調査事務
- ⑤ コミュニティ助成事業事務
- ⑥ 高知県少年消防クラブ連絡協議会運営事務